大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2023年第24週(6月12日~6月18日)

今週のコメント

~ヘルパンギーナ~ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ 警報レベルを超えた」

第24週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は3,511例であり、前週比6.3%増であった。定点あたり報告数の第1位はヘルパンギーナで以下、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.55、4.39、2.70、2.69、0.88である。

ヘルパンギーナは前週比40%増の1,251例で、泉州8.55、大阪市北部8.50、堺市7.84、中河内7.47、大阪市南部7.11であった。2014年以来に、警報レベル基準値6を超えた。

感染性胃腸炎は7%減の839例で、南河内7.31、三島6.69、中河内5.18である。

RSウイルス感染症は17%減の516例で、南河内4.88、大阪市北部4.29、大阪市西部3.60であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は1%減の514例で、中河内4.59、南河内4.56、大阪市南部3.72である。

咽頭結膜熱は1%減の168例で、泉州1.45、大阪市東部1.27、中河内1.18であった。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は前週比5%増の1,324例で、定点あたり報告数は4.55であった。堺市6.17、南河内5.38、大阪市北部5.10、北河内5.08、豊能4.82である。5類感染症に変更された後、第20週以降5週連続で増加している。

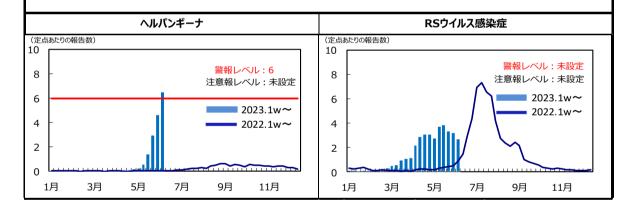


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2023年第24週6月12日~6月18日)

第24週 の順位	第23週 の順位	感染症	2023年 第24週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2022年 第24週の 定点あたり 報告数	2023年第24週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	2	ヘルパンギーナ	6.55	40%増	0.04	1歳_22%
2	1	感染性胃腸炎	4.39	7%減	6.40	1歳_14%
3	3	RSウイルス感染症	2.70	17%減	0.88	1 歳未満_35%
4	4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.69	1%減	0.49	4歳_17%
5	5	咽頭結膜熱	0.88	1%減	0.82	1歳_29%
参考	_	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	4.55	5%増	-	10歳-19歳_22%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第24週のコメント

~レジオネラ症~ 2022年の報告数は110例でした。

全数把握感染症

レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ(Legionella pneumophila)を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境(噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等)や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎型と一過性で自然に改善するポンティアック熱型がある。ヒトーヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。

レジオネラ症(大阪府感染症情報センター) レジオネラ症とは(国立感染症研究所)

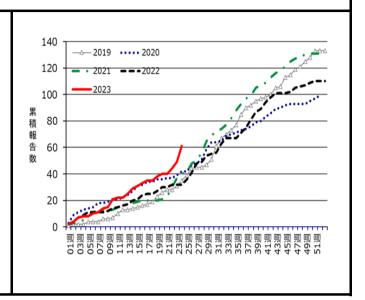


表 2. 大阪府全数報告数 (2023年 第24週6月12日~6月18日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3			2					1	45
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	12	1		2		2	2	1	4	61
	アメーバ赤痢	1								1	20
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2		1		1					32
5類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1	26
5 規學来症	侵襲性肺炎球菌感染症	2							1	1	71
	水痘(入院例)	1					1				11
	梅毒	25	2	2	1	1	1			18	911
結核	結核 新登録患者数:87名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 25名)										25名)
(2023年4月分)	(府内累積報告数 358名、内 肺·喀痰塗抹陽性 128名)										128名)

(2023年6月20日 集計分)